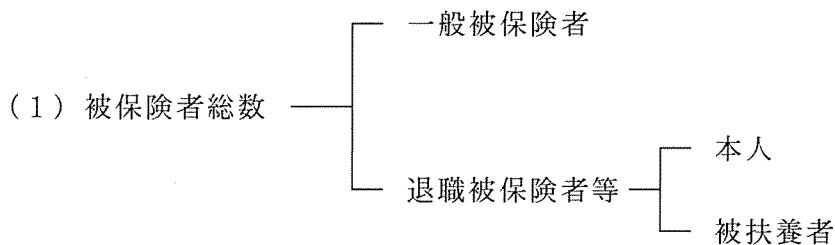


利用上の注意

1 各表中の用語の意味は次のとおりです。



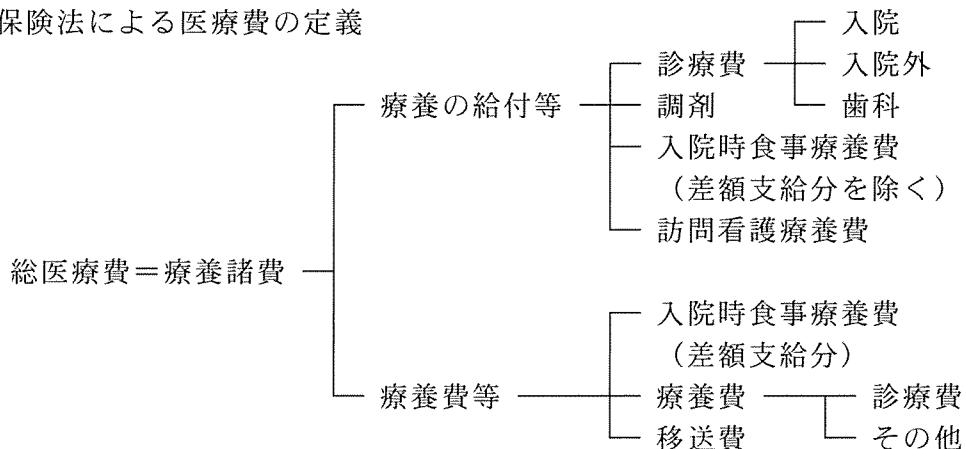
(2) 保険給付費 = 療養の給付等 + 療養費等 + 高額療養費 +
出産育児一時金・葬祭費等その他の保険給付

(3) 療養諸費 = 療養の給付等 + 療養費等

(4) 医療諸費 = 医療の給付等 + 医療費の支給等

(5) 診療費 = 診療(入院・入院外・歯科)に要した費用額

国民健康保険法による医療費の定義



(6) 受診率 = 被保険者1人当たりが年間に平均して何件受診したかをパーセントで表示したもの

$$\text{受診率} = \frac{\text{年間診療件数}}{\text{年間平均被保険者数}} \times 100$$

(7) 1件当たり日数 = $\frac{\text{年間診療日数}}{\text{年間診療件数}}$

$$(8) \text{ 1日当たり費用額} = \frac{\text{年間診療費}}{\text{年間診療日数}}$$

$$(9) \text{ 1件当たり費用額} = \frac{\text{年間診療費}}{\text{年間診療件数}}$$

$$(10) \text{ 一人当たり費用額} = \frac{\text{年間診療費}}{\text{年間平均被保険者数}}$$

(11) 医療費の三要素 = 受診率、1件当たり日数、1日当たり費用額

(12) 診療報酬明細書点検による財政効果額（被保険者1人当たり）=

一般分及び退職者被保険者分に係る過誤調整金、返納金、
徴収金、第三者納付金の合計額を一般及び退職被保険者等
の年間平均被保険者数の合計で除した額。

2 端数処理の関係により、縦計・横計が合わないことがある。